

## 体力づくりに励む中学生

子ども達の基本的な生活習慣や生活リズムの乱れは、学力・体力・気力に深く影響します。前号では会見第二小学校の「生活リズムづくり」の取り組みを紹介しましたが、今回は「中学校の体力づくり」を紹介します。

### ふる里探訪スーパードウオーク

法勝寺中学校



地域の方に見守られて

10月10日、法勝寺中学校初めての試み『ふる里探訪スーパードウオーク』が実施されました。「ふる里を知り、体力と粘り強さのある生徒を育てること」がねらいです。

全校生徒が秋日和の中、全行程約22.5kmを歩きました。「歩こう会」の皆さん、交通安全指導員さん、富有地域安全パトロールの皆さんに生

徒を見守っていただき、沿道の地域

のみなさんに声をかけていただくなど、生徒は安心して歩くことができました。生徒達がたくさんの方に支えられていることを意識し、しっかりと挨拶をしていたことが印象的でした。ウォークを通して見たこと・感じたことを全校生徒が川柳で表現しました。入賞作品を紹介します。

【最優秀作品】（3年 板 利樹）

葉が映す光と風で止まる時

【優秀作品】（3年 野津 拓也）

秋風を受けて歩いた達成感

【優秀作品】（2年 小森 真里）

秋だなと落ち葉の葉っぱカサカサと

【優秀作品】（1年 秋田美紀子）

だまりこむ二人の視線は秋の虹

### 筋肉番付

南部中学校

南部中学校では今年度から月に一度「南中筋肉番付」と称して、全校



背筋の計測

一斉に体力づくりを行っています。内容は腕立て伏せなど個人ごとの計測と学級ごとの大縄跳びの計測です。個人ごとに記録表を作ること

で個々の体力向上に努めることができると同時に、体力向上が学習の集中力の向上へもつながることをねらっています。生徒も「体力がついたと思う。腕立て伏せも40回できるよになった。3年間で筋肉もりもりになった。」「1年女子）、「最初は面倒だったが、記録がのびると次はもっとがんばろうと思うようになった。部活を引退したので家で鍛えた。」「（3年男子）」と感想を話しています。今後も講演や実技指導など、生徒が興味を持つような取り組みを計画しています。

### おめでとう！児童科学展

○県教育長賞

会見小学校2年 永栄あきほさん

あきほさんの家では、毎年夏になると庭でアブラゼミが鳴き、ぬげがらもいっぱい見つかるそうです。夏休みの自由研究に「せみのぬげがらしらべ」をした結果、イチジクの木に一番多くのぬげがらがついていることや、ほとんどのゼミははっぱの裏側につかまつて羽化することが分かりました。



○科学教育研究会会長賞

会見小学校4年 佐伯 晃河さん

ブロッケン塀や大きな石に細長いものが並んでいるのを見つけた晃河さんは、それがジグモの巣だということをお母さんに教えてもらいました。夏休みに研究してみた結果、ジグモの巣は糸でできた細長い袋になっており、虫をつかまえて巣の中にひきずりこむことなどが分かりました。



## おめでとうございませう！天津地区公民館

### 全国優良公民館に選ばれました

このたび天津地区公民館が、全国優良公民館表彰審査委員会で、優良公民館として選出されました。

10月26日、東海大学校友会館（東京都）で岩崎俊郎館長が、文部科学大臣（代理）から表彰状を授与され、天皇・皇后両陛下の拝謁も受けました。

全国優良公民館表彰は、文部科学省が全国の公民館の中から特に事業に工夫をこらし、住民の学習活動に大きく貢献しているものを表彰しま



賞状を手にする喜びの岩崎館長



「たそがれコンサート」で演奏する西伯小学校金管バンド

す。昭和23年から実施され、今回が59回目にあたります。鳥取県からは湯梨浜町田後地区公民館と2館の榮譽で、南部町の地区公民館では初めての受賞です。

天津地区公民館は、小学生から大人まで様々な皆さんが出演される「たそがれコンサート」や地域の名物となっている「天津芝オケ」など、生涯学習の拠点施設として活発な地域活動を展開してきたことが評価されました。これからも地区の活発な活動が期待されます。

## いきいき学び人リレー交流展

### 第150回記念展

平成2年から始まった「いきいきまなび人リレー交流展」。当時の公民館は集合学習の全盛期であり、個人学習にも光を当て、学習活動の幅を広げていきました。そして、個人のまなびをつないでいくリレー交流展は、このたび150回の区切りを迎えました。第101回から第149回に出品された約50名の皆さんに油絵、編物、押し花など多数の作品を展示していただき、会場は作品と鑑賞される方でにぎわいました。

今後も更に頑張って200回を目標にリレーを続けて行きたいと思えます。



第150回記念展の作品に見入る来場者

## 秋晴れの中、にぎやかに

### 第27回東西町地区大運動会



次は僕の番だけど、背負子が重いよ～  
- 新種目「収穫の秋」 -

昨年度総合優勝の一区を代表して、松岡ファミリ（西町）が、アットホームな選手宣誓で運動会がスタートしました。今年は、幼児や小学生が全員参加のできる競技や高齢者の大玉ころがしなど新種目が好評でした。戦績は、マンションのある若い二区と高齢化率の一番高いベテランの三区が最後の年代別総合リレーまでもつれましたが、結局仲良く同点優勝となりました。

中学生たちは、今年も大人と一緒に運動会のスタッフとして、女子は決勝係、男子は用具・準備係にと、準備、運営、後片付けまでしっかり手伝ってくれました。東西町の子どもたちは頼もしい！